

## ごあいさつ



このたび、本市におきまして、観光振興によるまちおこしを推進すべく、「海と山とアートのまち北茨城」を目指すべき姿に掲げた「北茨城市観光アクションプラン」を策定いたしました。

本市は、花園溪谷などの山の自然、二つの漁港を構える漁業資源、風光明媚な海岸線の景色、岡倉天心をはじめとする日本画の足跡、野口雨情の詩の世界に浸ることのできる風景、湯種湯量ともに豊富な温泉等、県内でも有数の観光地として、多くのお客様で賑わっております。

しかしながら、先の東日本大震災における福島第一原子力発電所事故により、深刻な風評被害を受け観光客数が落ち込み、徐々に観光に来られるお客様は戻りつつも未だ観光を取り巻く環境は厳しい状況におかれています。

このような状況を打開するため、市では観光振興における組織を立ち上げ、観光の現状分析や観光資源、課題の洗い出し、協議会やワークショップによる意見交換、アンケート調査やモニターツアー等を行い、「北茨城市観光の今」の把握及び目指すべき姿や目標の設定に努めてまいりました。

策定いたしましたこのアクションプランでは、「誰が」、「何を」、「どのように実行するか」が明確となっており、組織の形成、地域資源の整理・開発、人材育成、受け入れ環境整備など、期間を分けて実施することにより、北茨城市は「観光」を活用した地域の活性化、県内随一の観光先進地を目指して邁進してまいります。

最後に、本アクションプランの策定にあたり、市観光協会を始めとする関係者各位、貴重なご意見をいただきました皆様に深く感謝し、ご挨拶とさせていただきます。

平成31年3月

北茨城市長

豊田 稔



# 目 次

## 第1章 アクションプラン策定の主旨

1. 観光アクションプラン策定の背景・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P3
2. 観光アクションプラン策定の方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P4
3. 観光アクションプラン策定の目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P4
4. 計画期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P5

## 第2章 北茨城市を取り巻く観光における現状と課題

1. 観光を取り巻く国内の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P7
2. 北茨城市の観光の現状・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P17
3. 地域内から得られる定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P46
4. 観光における北茨城市の強みと弱み・・・・・・・・・・・・・・・・ P48
5. 観光における北茨城市の課題・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P49

## 第3章 将来ビジョンと観光振興の基本方針

1. 北茨城市の将来ビジョン・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P53
2. 観光振興の基本方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P53
3. 観光におけるターゲットの設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P54
4. 計画目標と KPI・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P57

## 第4章 観光アクションプラン

1. 観光アクションプラン実施方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P61
2. アクションプラン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P62

## 巻末資料

- 観光アクションプラン策定に向けた活動および参加者名簿・・・・・・・・ P94

